

2023年7月24日
東日本旅客鉄道株式会社
横浜支社

津波を想定した避難誘導訓練の実施について

- JR東日本横浜支社では、9月8日（金）鶴見線 浅野～海芝浦駅間において、大地震による津波を想定した避難誘導訓練を実施します。
- 津波発生時に列車から避難する際、社員だけでなく、乗車中の皆さまにも避難の先導にご協力いただきたいと考えているため、自治体や警察・消防のほか、沿線の企業や学校の皆さまにもご参加いただきます。
- 訓練では、避難ハシゴを使わない方法で車両から降車し、安全かつ迅速な避難誘導を行います。

1 日 時

2023年9月8日（金） 9時30分頃～11時30分頃

2 訓練場所

鶴見線 浅野～海芝浦駅間（住所：横浜市鶴見区末広町2丁目付近）

3 参加者

弊社社員のほか、鶴見区役所、鶴見警察署、鶴見消防署、鉄道会社（14社）、鶴見線沿線の企業や学校の皆さまにもご参加いただき、約700名規模で実施します。

4 訓練概要

参加者には、鶴見線の車両を使用した訓練用臨時列車にご乗車いただき、より日常に近い環境で訓練を行います。

鶴見線 浅野～海芝浦駅間走行中の2編成が大地震の発生に伴い、緊急停車し、津波警報が発表されたという想定のもと乗務員による避難を促す車内放送を行います。その後、避難ハシゴを使わずに車両から線路上に降車していただき、訓練用に設定した避難場所まで、安全かつ速やかな避難誘導を行います。



過去に鶴見線で実施した訓練の様子